



「架け橋」



文責 宮崎 淳子

寂しい七夕

コロナウイルスで臨時休業が続いた1学期。先日は大雨による臨時休校となりました。しかもこの日は七夕！学校には完成した笹飾りと未完成の笹飾りがありました。きっと7月7日に飾り付けをしようと思っていたのだろう...と子供たちの残念そうな顔が浮かびました。しかし、各ご家庭から被害の連絡がなく安心したところでした。被害があった地域の方々は、悲しく辛く大変な思いをなさっているかと思うと心が痛みます。臨時休校の日、安全確認のため校舎内を回っていると子供たちが書いた短冊が目に入りました。子供らしいかわいい願いごともありましたが、今年ならではの願いごともありました。紹介します。



日頃笑顔で学校生活を送っている子供たちですが、たくさんの行事が行われなかった寂しさ、コロナウイルスに対する恐怖、今後の行事が行われるのだろうかという不安を抱えていることが伝わってきました。



マスクを外し、子供たちが思う存分学習したり活動したり遊んだりできる日が早く来ることを願っています。

挨拶運動



運営委員会では、毎朝挨拶運動を行っています。児童玄関に並び登校してくる子供たちに、元気に「おはようございます」と挨拶をします。はじめの頃はなかなか大きな声が出なかったのですが、今では元気に笑顔で挨拶をしています。各学級にも挨拶当番があり、各教室を回って挨拶をします。波多津小学校全体に笑顔の挨拶が広がるといいな...と思っています。



ぽかぽか玉と気付き玉



6月の全校朝会で「足を守ってくれている靴に、『ありがとう』の思いを込めてきちんとそろえよう」という話をしていました。左の写真は1年生です。「ぽかぽか玉と気付き玉だ...」と言いながら友達の靴まで並べていました。素直で温かい心に触れ、嬉しくなりました。

臨時休校やお迎えのご協力ありがとうございます。皆さんに送っております安心メールは「ゆめタウン武雄店」様のご協力金により無料で活用させていただいております。

波多津小学校 【学校教育目標】
は:励んで光る た:耐えて光る つ:つながって光る